

図書館だより

都城工業
高等専門学校
図書館

No.81
AUGUST 2017



「メルボルン大学・オーモンドカレッジ（学生寮）」

特集

こんな本に出会った

独立法人 国立高等専門学校機構

都城工業高等専門学校

National Institute of Technology, Miyakonojo College

◎学校にとって図書館とは何か 図書館長 笹谷 浩一郎…………… 1

特集 こんな本に出会った

- 本の活用法と楽しみ方 電気情報工学科 丸田 要…………… 2
- 人生のツールとしての本 物質工学科 黒田 恭平…………… 3
- 本の思い出 一般科目（理系） 田中 守…………… 4
- 人生の1冊 一般科目（理系） 阿部 裕悟…………… 5
- 本を読む楽しみ 一般科目（文系） 松川 兼大…………… 6

◎新入生オリエンテーション開催される…………… 7

◎テーマ展示を開催しています…………… 8

◎学生図書委員長と副委員長になったの抱負…………… 9

委員長 後藤 光貴（物質工学科4年）
副委員長 大塚 智弘（電気情報工学科4年）

◎平成29年度学生図書委員の紹介…………… 9

◎平成29年度ブックハンティング実施される…………… 10

◎平成29年度図書館カレンダー…………… 12

◎図書館からのお知らせ…………… 12

- ・夏季休業期間中の長期貸出について
- ・夏季休業期間中の開館について

◎編集後記…………… 12



●表紙「メルボルン大学・オーモンドカレッジ（学生寮）」

撮影時期：2016年12月
撮影場所：オーストラリア ビクトリア州メルボルン

オーストラリアメルボルン大学内のオーモンドカレッジは学生寮として使用されており、1881年に完成した。メルボルン大学は1853年に設立されオーストラリア連邦ビクトリア州メルボルンに所在する州立総合大学である。2017年Times Higher Education誌の世界大学ランキングではオーストラリア国内1位、世界ランキングで33位にランク付けされる世界有数の名門大学である。

撮影：物質工学科 岩熊 美奈子

学校にとって図書館とは何か

図書館長 笹谷 浩一郎

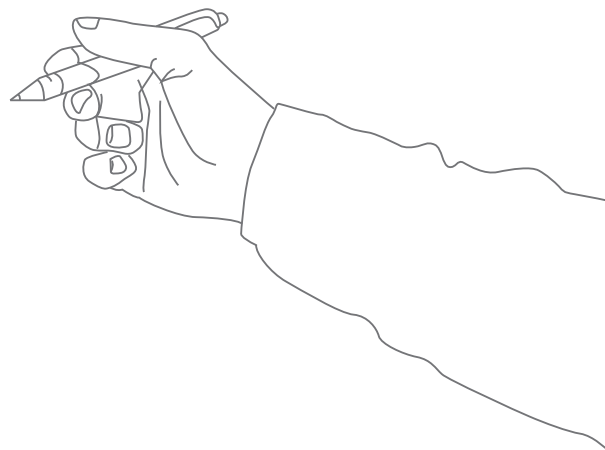
「〇〇にとって△△とは何か」という言い回しは、ある年齢以上の本好きな人ならピンとくるかもしれない。詩人、思想家、批評家など、さまざまな顔を持つ吉本隆明の「言語にとって美とは何か」という本が話題となり、この印象深いタイトルをもじった本、記事、広告コピーが世の中に氾濫した時期があった。私は大学生の頃にこの本を読み、この本との出会いが、言語の機能だけでなく、言葉のもつ力や美しさについて考えるきっかけとなった。かなり難解な内容を含むので、時間があるときに（いつになるかわからないが）、じっくり読み返してみたい一冊（文庫本で上下巻あるので実際には二冊）である。ちなみに吉本隆明は、作家吉本ばなの父親でもある。私は、吉本ばなのについては、「キッチン」など初期の作品を数冊読んだのみで詳しくはないのだが、吉本隆明の文章が概して濃密かつ難解で、読むのにかなりの労力を要する一方で、吉本ばなの小説は漢字や難解な表現が少なく、すかすかした印象を受けたのは、親子でありながら実に対照的で面白いと思う。

「〇〇は△△の□□を××するか」という言い回しがある。これは、フィリップ・K・ディックのSF小説「アンドロイドは電気羊の夢を見るか」（原題 Do Androids Dream of Electric Sheep?）のパロディとして盛んに作られたものである。この作品は1968年に発表された古典的なSF小説だが、このタイトルをもじった表現は現在でも広く親しまれており、学生の皆さんも目にしたことがあるのではないだろうか。私がこの本のことを知ったのは、実は最近のことである。学生のころに見た映画で、「ブレードランナー」という作品があり、この映画の原作がこの小説だということをずっと後になって知った。ちなみに、この映画は多くの映画監督、映画製作者に影響を与えた作品として評価が高く、DVD等でも視聴できるので、興味のある人はぜひ見て頂きたい。

私が4月に図書館長の辞令を受けてから3カ月が経った。あらためて本校図書館を見て感じるのは、歴代の図書館長、図書係、図書委員の学生の皆さんが築いてこられた歴史、伝統との重みと、蔵書の充実ぶりである。特に新しい蔵書に関しては、図書委員の学生

が実際に書店に行って、いろいろな本を直接手に取り、自分の価値観やセンスを活かしながら選んでいくブックハンティングによるものが極めて大きい。6月24日に行われたブックハンティングに私も参加させて頂いた。今年も図書委員の学生たちが図書館に活気を与えてくれるような本をたくさん選んでくれて感謝している。

今年も、ひとりでも多くの学生が図書館を訪れ、人生を豊かにしてくれる一冊と出会えることを願っている。



本の活用法と楽しみ方

電気情報工学科 丸田 要

本年度から電気情報工学科に赴任しました丸田要と申します。私が現在読む本は技術書が多いですが、中高生の頃はストーリーがある本も好んで読んでいました。

技術書は疑問に思ったことを教えてくれますが値段が高い本が多いです。そのため、大学生時代には頻りに図書館で技術書片手に疑問を解消していました。そのような技術書を読む際に、私は気を付けていることがあります。それは例えば専門性の高い技術書であっても間違っている箇所があるかもしれないということです。これは私が資格試験の勉強をしていた高専3年の時に友人に言われた事でもあります。実は勉強に使用していた技術書にミスがあり間違えてしまいました。それを友人が指摘してくれました。その時にその友人がアドバイスしてくれたことです。それからは複数の技術書で確認するようになりました。皆さんも勉強する際は複数の技術書を使用することで確度を高めるなどの工夫をぜひ行ってください。

硬い勉強に関する話はここまでにして次はストーリーのある本について話をします。私が読んできた物語の本は先生や友人に紹介されて読んだ作品がほとんどです。その中でも友人と競って読み感想を語り合った多くの思い出がある作品があります。それは「パーティミアス」というイギリスのファンタジー小説です。この小説に限らずストーリーのある小説は時間を忘れるほど集中して読んでしまいます。特に面白いと感じているのが映画化されている作品の小説を読むときです。映画での設定や流れが小説では異なることが多々有り、一つの同じ作品でも抱く感想などが変わることがあります。更に人によっても感想が異なり、友人と感想を語り合うことは価値観の違いを感じることが出来ます。この価値観の違いは自分の世界を広げてくれます。ですので、皆さんも同じ小説の感想を友人と語り合ってみてはどうでしょう。きっと楽しいですよ。

推薦図書

- ★「テキストマイニングハンドブック」
ローネン・フェルドマン、ジェイムズ・サンガー 著、IBM 東京基礎研究所 訳、辻井潤一 監訳
- ★「十五少年漂流記」
ヴェルヌ 著、波多野完治 訳
- ★「少年少女飛行倶楽部」
加納朋子 著



人生のツールとしての本

物質工学科 黒田 恭平

本年度から、物質工学科に赴任しました黒田恭平と申します。私は、本を一つの“ツール”として活用する考え方を持って読書を行っております。

私は強制的に適切な読書をするのが必ずしも良いことだとは思っておりません。そのため、私は必ず目的意識を持って読書をしております。例を挙げますと、人生に悩んだ時や尊敬している人の考え方に触れたい時などに読む「自己啓発書」、暗い気分を吹き飛ばしたい時や時間に余裕があるときの「小説・漫画」、何かを調べる必要があるときや資格取得を目指すための「専門書」、配色やポンチ絵を学ぶときに読む「絵本」などがあります。時間は有効に使うものであり、目的に応じた読書が後の人生に繋がると私は考えています。

読書は著者の人生をかけた文章を読み、その人生観や知識を学ぶことができる、素晴らしい機会を提供してくれます。そのため、学生の皆さんには、是非ポジティブな気持ちで読書をし、良いものをどんどん吸収して欲しいと思います。皆さんは既に、レポートや課題を提出する目的意識を持った読書、授業などの勉学に励むための読書を行う習慣を持っています。この習慣は、今後進学・就職し、様々な課題に立ち向かうときに必須のスキルになります。このスキル以外にも、少し身体を休めるための娯楽としての読書、自身を奮い立たせるための自己啓発書などの読書、なども行ってみるのも、読書を一つのツールとして活用するということだと思います。私の推薦図書は、自身を振り返りたいときに読むアガサ・クリスティー著「春にして君を離れ」、人生設計やアイデアの分析を行うときに読む河瀬誠著「戦略思考コンプリートブック」です。その他にもツールとして使用している本が多数ありますが、その中の2冊を紹介させていただきました。この2冊の本は私の人生の中でかけがえのない“ツール”になっています。

是非、皆さんの人生を豊かにするための目的に応じた“ツール”を無数の本の中から見つけて頂けたらと思います。

推薦図書

★「春にして君を離れ」

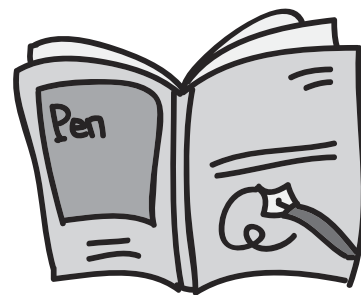
アガサ・クリスティー 著、中村 妙子 翻訳（早川書房）

推理小説の大御所が書いた、推理小説以外の珍しい小説です。何気ない日常を過ごしていたはずの主人公が、自身を振り返ることで様々なことに気付いていきます。少し怖さを覚える読了感が癖になります。

★「戦略思考コンプリートブック」

河瀬誠 著（日本実業出版社）

私が修士2年生の頃に出会った本です。この本が無ければ、私が博士を取得し先生になることはありませんでした。ただ単に行き当たりばったりで毎日を歩むのではなく、日々直面する課題に適切に取り組むための戦略を学び、実践できるようになる本です。仮説から検証までのステップを学びたいあなたにオススメです。



本の思い出

一般科目（理系） 田 中 守

本年度から一般科目に赴任しました田中守と申します。私にとって本を読むことは、気軽にできる別世界への冒険のようなものです。（研究以外の本についてです。）これまで読んだ本で気に入ったものをいくつか紹介します。高校生のころに読んでいた本で印象に残っているものは、ライトノベルの「魔術士オーフェン」のシリーズと、ブルーボックスです。また、大学くらいに読んだ本で最も気に入ったのが、星新一のショートショートと、筒井康隆の小説です。

ライトノベルの「魔術士オーフェン」のシリーズは、神話のような世界が現実に街の周辺に存在し、魔法や魔術が使える人々がいる中で、やる気のない魔術士である主人公のトラブルの絶えない日常（コメディ）と、旅におけるシリアスなストーリーを楽しめる本です。この本を讀んでいたことがきっかけで、高校の友達ができたとを思い出します。

ブルーボックスは、自然科学全般の話題を専門家ではない一般読者向けに解説・啓蒙しているシリーズです。例えば「元素111の新知识」桜井弘編などは、元素に関する雑学が素人にも読めるように書かれていて、寝る前に何元素か読んでいました。元素それぞれの個性を感じられる本です。他に「アンテナの科学」後藤 尚久（著）は、なぜ読んでみようと思ったのか思い出せませんが、棒状のアンテナにもいろいろな種類や違いがあるらしく、テレビに使われている八木アンテナはすごい発明であることなどが書かれ、これを讀まなければアンテナが非常に難しい技術から作られていることに気が付かなかったと思います。誤植も多いですが、手に取りやすい自然科学の本です。

ショートショートとは、小説の中でも特に短い作品のことです。ショートショートと言えば星新一というくらい、星新一の作品は多い上に優れていて有名です。彼の作品は、ページ数が少なく、起承転結が明確で、具体的な地名・人名といった固有名詞を出さず、非常に読みやすいSF小説です。ちょっとした合間に一息入れるための読書にちょうど良いと思います。数学をしていると、このような単純でありながら、落ちが秀逸な物語の構成に魅力を感じます。

筒井康隆もSF作品の多い作家で、アニメになった有名な「時をかける少女」や「パブリカ」も彼の作品

です。彼は、挑戦的であり実験的な作品を多数発表しています。ただし、かなり強めのブラックジョークがあったり、作品によっては下品だとか差別的と感じる人もいるので、読むときは自己責任で。

このように印象に残った本もいろいろありますが、積読している本をそろそろ読みたい今日この頃です。

推薦図書

★「夢の木坂分岐点」

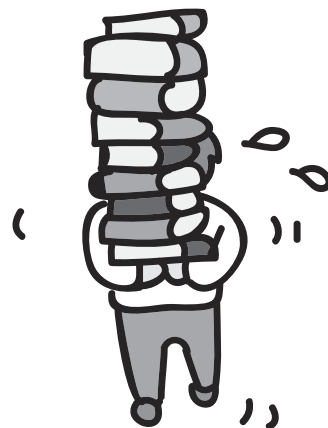
筒井康隆 著（新潮文庫）

刹那では気にならないことも徐々に変化していき、まるで夢を見ているように物語が進んでいく。あまりにも没頭してしまうと、ふと顔を上げた時も夢の中にいると勘違いしてしまう面白さ。

★「ボッコちゃん」

星 新一 著（新潮文庫）

ショートショートが50編。とりあえず数話、読んでみてほしい。必ず、あと数話、あと数話と読みたくなってくる。



人生の1冊

一般科目（理系） 阿部裕悟

人生に大きな影響を与えてくれ、また今も与えてくれている1冊は「モンテ・クリスト伯」（アレクサンドル・デュマ作、山内義雄訳）です。この本に初めて出会ったのは15歳の時でした。以降、17歳、20歳、24歳、27歳の時に読み返し、異なる年齢で読んだ際に受け取る感情・情報はいつも異なります。これから先もきっとそうでしょう。常に再発見と感動を与えてくれるこの本は、私の人生の1冊です。

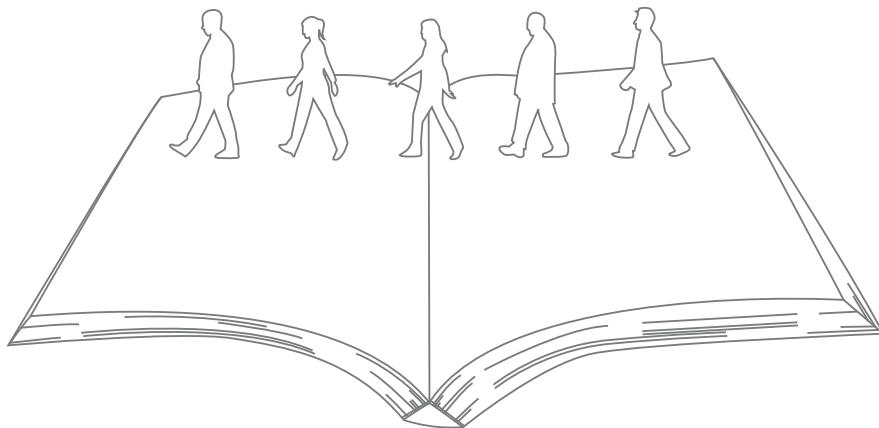
推薦図書

- ★「モンテ・クリスト伯」①～⑦
アレクサンドル・デュマ 著、山内義雄 訳
（岩波文庫）

Attendre et espérer

は、自分の人生で最も大切にしている言葉で、この本から教わりました。

昨今では、様々な情報が溢れ、その大半は無駄なものです。本はたくさん読めば良い、というのは大きな間違いで、タイトルだけで中身が“読める”くだらない本はたくさんあります。皆さんも繰り返し読んで多くのことを学べる人生の一冊を是非見つけて下さい。



本を読む楽しみ

一般科目（文系） 松川 兼大

今年度から本校に着任しました一般科目の松川兼大です。私の専門分野はアメリカ文学なので、英米の作品を中心に普段から小説をよく読みます。ですが、もともと読書が特別好きというわけではありませんでした。変わるきっかけとなったのは中学校の朝読書の時間です。毎朝たったの10分間でしたが、国語の授業と違って好きなものを読めるので、次第に続きが気になって休み時間にも本を読むようになりました。その際にどんな風の本を選んでいたかという、国語の便覧に載っている面白そうな本を参考にしていました。学生みなさん、何かのめり込むきっかけというのは、案外身近なところに隠れているものですよ。

そうやってはじめて読んだ本は芥川龍之介の『蜘蛛の糸・杜子春』で、高校時代まではほとんど日本文学ばかり読んでいました。阿部公房、三島由紀夫、谷崎潤一郎、川端康成などが好きでした（こうして並べると、耽美派ばかりですね）。私にとって海外小説への興味の扉を開いたのは村上春樹でした。彼の作品の魅力はまず何といてもあの文体にあるのですが、海外小説やクラシック、ジャズの曲名等に頻繁に言及するのも彼の作風の特徴です。ある一冊の本が好きになると、今度はその作者が好きだといっている本を手にとってみる。そのようにしていくと、自分の本の世界を少しずつ広げていくことができます。あるいは好きな作家の本を読み続けるのもいいし、好きなジャンルで選ぶのもいいでしょう。

なぜ小説を読むのかという問いに答えるのはなかなか難しそうです。何かについての情報を得たい場合は、それに関係する本を読んだりインターネットで調べたりすればすみます。けれど、小説はどうでしょうか。若者を中心に読書離れが進んでいるといわれますが、図書館や本屋に行けば相変わらず小説がおいてあります。小説を開くと、そこにはさまざまな時代や場所が広がっています。

登場人物の視点や思考・心の動きをとおして、自分では経験できないことを擬似的に経験することができます。小説を読む大きな楽しみのひとつはこの一連のプロセスにあり、またそれには何にもかえがたい魅力があるため、小説は読まれ続けるわけです。

といっても、難しく考える必要はありません。読ん

でみて何か心に残ったのなら、それはあなたにとって意味のある本です。まずは図書館を訪れてみませんか。私はとくに目的もなく図書館に行って書架を眺めることがあります。そうするとかならず興味を持って本に出会います。本のある人生と本のない人生、どちらも見た目はあまり変わらないかもしれませんが、きっと内面の豊かさでは本のある人生の方がずっと輝いて見えるはずですよ。

推薦図書

★「マイ・アントニア」

ウィラ・キャザー 著、佐藤宏子 訳（白水社、2017年）

語り手のジムの心にはネブラスカの平原で一緒に子供時代をすごしたボヘミア出身の女性アントニアの思い出がいつまでも残っている。日本での知名度はいまひとつですが、アメリカでは長く読まれ続ける作品です。西部開拓時代を懸命に生きた人々の暮らしが愛情と郷愁の念をもって描写されています。

★「店員」

バーナード・マラマッド 著、加島祥造 訳（文遊社、2013年）

流れ者の青年フランクは、食料雑貨店を営む貧しいが善良なユダヤ人モリスとその家族との交流を通して新しい生き方を模索する。この作品に描かれている精神的価値（向上心や愛）と物質的成功（豊かな暮らし）のせめぎあいは、今もなお古びることはありません。若いみなさんに是非一度読んでほしい作品です。

★「日の名残り」

カズオ・イシグロ 著、土屋政雄 訳（早川書房、2001年）

休暇を与えられた執事のステイブンスは、かつての主人の思い出や自らの執事としての人生を振り返りながら旅行を続ける。派手さはないものの、じんわりとした読後感を残す日系イギリス人作家の代表作です。ドラマ『わたしを離さないで』の原作者といえ、分かる人いるのではないのでしょうか。

新入生オリエンテーション開催される

図書館では5月から6月にかけて、1年担任の先生のご協力を得て、特活の時間を使い「新入生のための図書館利用オリエンテーション」を開催しました。

初めに今年度図書館長になられた笹谷先生から、本校の図書館には約67,000冊の図書を所蔵しています。自学学習や読書の場として図書館を有効利用して頂きたいとの挨拶がありました。

続いて図書係から、「図書館で本を探そう!!」というタイトルで、本の探し方や、図書館の利用方法についての説明を行いました。

オリエンテーションの間は、学生は真剣な表情で説明を聞きいていました。

最後は、実際に読みたい本を選んでもらい、体験貸出を実施して、オリエンテーションを終えました。



テーマ展示【ミステリー小説特集】



学生図書委員会では、毎年、図書館のテーマ展示を企画し展示しています。平成29年度第1回テーマは「ミステリー」です。

学生図書委員がお薦めするミステリー小説をレビュー付きで展示しております。特に『向日葵の咲かない夏』は2名の図書委員が推薦しています。どちらのレビューも読んでみてください。とても好評で頻りに貸出されています。



学生図書委員おすすめ ミステリー小説

クラス		書名	作者名
1	M	『吾輩はシャーロックホームズである。』	柳広司
1	E	『探偵ガリレオ』	東野圭吾
1	A	『親指さがし』	山田悠介
2	M	『～イニシエーション・ラブ～』	乾くるみ
2	E	『ビッグ4』	アガサ・クリスティー
2	A	『ジェノサイド』	高野和明
3	M	『犯人に告ぐ』	零井脩介
3	C	『シャーロックホームズ～青い紅玉～』	コナン・ドイル
3	A	『くらのかみ』	小野不由美
4	E	『ABC殺人事件』	アガサ・クリスティー
4	C	『鳩笛草』	宮部みゆき
4	A	『向日葵の咲かない夏』	道尾秀介
5	C	『ハサミ男』	殊能将之
5	A	『向日葵の咲かない夏』	道尾秀介

学生図書委員長と副委員長になつての抱負

学生図書委員長 後藤 光 貴 (物質工学科4年)

読書は学習の基礎であり、心の逃げ道でもあります。図書館を訪れる方にはレポートの文献さがしや趣味として等々々の目的があります。しかし、目的はどうあれ良書に触れることは誰しもにとって有益です。

一人でも多く図書館に来てほしい。一冊でも多く良書を手にとってほしい。また、大変な学生生活の逃げ場所でもあってほしい。勿論、私自身も本に多く触れてゆきたい。その為に図書委員長として私にできる努力を行います。

学生図書副委員長 大塚 智 弘 (電気情報工学科4年)

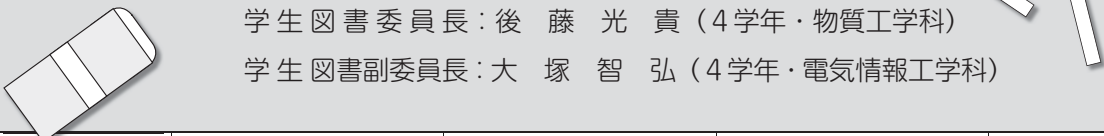
今年度の副委員長を務めます4年電気情報工学科の大塚です。みなさんは図書館でどんな本を借りたことがありますか？中には、勉強のための参考書しか借りたことがない人もいないのでしょうか。図書館には、参考書だけでなく文学作品も数多く揃えられています。何を読めばいいか分からない場合は、教室にもある「テーマ展示」(図書委員オススメの本をまとめた冊子)から選ぶのも良いと思います。ぜひ一度、文学作品も読んでみてください。

一年間委員長のサポートしながら、読書の楽しさをたくさんの人に感じてもらえるように努力してまいります。よろしくお祈りいたします。

平成29年度 学生図書委員

学生図書委員長：後藤 光 貴 (4学年・物質工学科)

学生図書副委員長：大塚 智 弘 (4学年・電気情報工学科)



学年 \ 学科	機械工学科	電気情報工学科	物質工学科	建築学科
1 学年	河野 朱李	日高 蒼介	吉岡 侑史	荒殿菜々子
2 学年	岩村 輝正	野口 芹菜	森山 介登	亀澤 竜拳
3 学年	福島 聖	田中 恒成	山田 涼夏	小楠 梨菜
4 学年	吹上 由	大塚 智弘	後藤 光貴	柿元 誠
5 学年	清武 大晃	細屋 直樹	仲澤 侑花	佐藤 豪

ブックハンティング実施される

Book Hunting 2017



平成 29 年度のブックハンティングを、6 月 24 日（土曜日）に実施しました。

このイベントは、学生が書店で直接選書することによって、学生のニーズに即した書籍を購入し、本校図書館の学生用図書の充実を図ること。また、学生が多くの書籍に触れて書籍に対する知識や見聞を深めることを目的としています。今年度は市内の『田中書店川東店』にご協力頂きました。

当日は、16 名の図書委員と図書委員の代理 2 名が参加し、クラスで募ったリクエスト図書のリストを確認しながら、図書を実際に手に取り約 2 時間かけて選書しました。リストにある書籍が見つからなかった人は予算内で好きな本を選んでいました。

今回選定された 62 冊が図書館の新着図書コーナーの『ブックハンティング』のコーナーに展示されています。図書委員が書いたレビューも作成する予定です。欲しかった本があるかもしれません。是非図書館に足を運んでご覧ください。



笹谷図書館長のあいさつ



笹原司書への質問



獲物を狙うハンター達



選書した図書を前にして

ブックハンティングで購入した図書一覧（一部）

書名	作者名	出版社
Photoshop：おいしいネタ事典	諫山 典生	007.6 イヤ
苦しんで覚えるC言語	MMGames	007.64 Mmg
いま哲学に何ができるのか？	Gutting Gary	104 Gut
男子の失言辞典	小山 祐子	143.5 コマ
なぜかうまくいってる人が大切にしている7つのこと	チーム安部礼司	159 チーム
夜、眠る前に読むと心が「ほっ」とする50の物語	西沢 泰生	159 ニシサ
空想科学読本（17）	柳田 理科雄	404 ヤナキ 17
「物理・化学」の法則・原理・公式がまとめてわかる事典	涌井 貞美	420 ウキ
すごい宇宙講義	多田 将	443.9 タダ
オトナ女子のための食べ方図鑑：「食事10割」で体脂肪を燃やす	森 拓郎	498.5 モリ,
宮脇檀の住宅デザインの教科書	中山 繁信	527.1 ナカ
夢を叶えるデザイン住宅の建て方	鐘撞 正也	527 カネツ
大人のための美容本：10年後も自分の顔を好きでいるために	神崎 恵	595.5 カサ
方程式は歌声に乗って	青柳 碧人	913.6 アヲ 4
奇面館の殺人（上・下）	綾辻 行人	913.6 アヤツ 上・下
ルーズヴェルト・ゲーム	池井戸 潤	913.6 イケ
陽気なギャングが地球を回す：長編サスペンス	伊坂 幸太郎	913.6 イサカ
思い出のとき修理します1～4	谷 瑞恵	913.6 タニ 1-4
ヒトクイマジカル：殺戮奇術の匂宮兄妹	西尾 維新	913.6 ニシオ
聖女の救済	東野 圭吾	913.6 ヒガ
リバーズ	湊 かなえ	913.6 ミナト
真実の10メートル手前	米澤 穂信	913.6 ヨネサ
そして生活はつづく	星野 源	914.6 ホシノ



平成 29 年度 図書館カレンダー

○は休館日です

平成 29 年 4 月

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	③	4	5	6	7	8
⑨	10	11	12	13	14	15
⑬	17	18	19	20	21	22
⑳	24	25	26	27	28	㉑
㉓						

平成 29 年 5 月

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	③	④	⑤	6
⑦	8	9	10	11	12	13
⑭	15	16	17	18	⑲	⑳
㉑	22	23	24	25	26	27
㉘	29	30	31			

平成 29 年 6 月

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
⑱	19	20	21	22	㉓	㉔
㉖	26	27	28	29	30	

平成 29 年 7 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
②	③	4	5	6	7	8
⑨	10	11	12	13	14	15
⑬	⑱	17	18	19	20	㉒
㉔	㉕	24	25	26	27	28
㉗	30	31				

平成 29 年 8 月 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	⑧	9	10	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	16	17	18	19
⑳	21	22	23	24	25	26
㉗	28	29	30	31		

平成 29 年 9 月 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
③	4	5	6	⑦	⑧	9
⑩	11	12	13	14	15	16
⑱	⑲	20	21	22	㉓	
㉕	25	26	27	28	29	30

平成 29 年 10 月 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
①	②	3	4	5	6	7
⑧	⑨	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
㉒	㉓	㉔	㉕	26	27	28
㉖	30	31				

平成 29 年 11 月 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	③	4
⑤	⑥	7	8	9	10	11
⑫	13	14	15	16	17	18
⑱	20	21	22	㉓	24	25
㉕	26	27	28	29	30	

平成 29 年 12 月 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	⑤	6	7	8	9
⑩	11	12	13	14	15	16
⑱	18	19	20	21	22	㉓
㉕	24	25	26	27	㉘	㉙
㉚	31					

平成 30 年 1 月 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
	①	②	③	④	⑤	⑥
⑦	⑧	9	10	11	⑫	⑬
⑭	15	16	17	18	19	20
⑱	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

平成 30 年 2 月 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	⑮	⑯
⑰	19	20	21	22	23	㉔
㉖	26	27	28			

平成 30 年 3 月 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	③
④	5	6	7	8	9	⑩
⑫	11	12	13	14	15	⑱
㉑	⑲	20	㉒	22	23	㉔
㉖	㉗	26	27	28	29	30
㉚	31					

図書館からのお知らせ

通常 10 日間の貸出期間を、夏季休業期間中は特別に長期貸出としますので、ご利用ください。

帯出冊数：7 冊以内

貸出開始：7 月 31 日 (月) 返却日：10 月 3 日 (火)

夏季休業期間中の開館について

夏季休業期間中の開館時間及び休館日は次のとおりです。

開館時間：平 日 9 時～17 時

：土曜日 9 時～17 時 (8 月 19 日、26 日、9 月 2 日、9 日、16 日、30 日)

休 館 日：日曜日・祝日・盆休 (8 月 11 日、12 日、13 日、14 日、15 日)

編／集／後／記

第 81 号の図書館だよりには、4 月に本校に着任されました 5 人の先生方から寄稿していただきました。それぞれに読書の思い出や楽しみ方等を語っていただきました。最後にお勧めの本を推薦いただきました。皆さんも今回の寄稿文に刺激を受け、図書館の利用が増えることを期待しております。また、今回の図書館だよりには、本校の図書委員が作成した「平成 29 年度第 1 回テーマ展示：ミステリー小説特集」を紹介していますので、是非参考の上、本を借りて読んでください。

新入生を対象に「図書館オリエンテーション」を実施しました。図書館を大いに活用して、今後の学習・教育に役立ててください。

発行に際しご多忙の中、ご寄稿いただきました先生方に厚くお礼申し上げます。